

様式第1号(第2条関係)

真庭市奨学生貸付申請書										
学 校 区 分		高校等・大学・短大・専修学校		貸 付 月 額		(高等学校又は高等専門学校4学年以降)※ ①				
貸付けを希望する期間		年 月 日 から 年 月 日 ※ ②								
本 人	ふ り が な						生 年 月 日			
	氏 名						年 月 日			
	居 住 地 住 所		〒 在学中の居住地の住所。部屋番号まで正確に記入してください。 ※ ③ 電話番号 () -							
	自 宅 住 所		〒 ※ ④ 電話番号 () -							
本 人 の 履 歴	休学・転校・退学・身分の異動等も理由を付してもれなく記載すること									
	年 月 日		立 高等学校入学							
	年 月 日									
	年 月 日		※ ⑤							
	年 月 日									
	年 月 日									
進 学 (在学)学校	所 在 地		都道 府県 ※ ⑥ 電話番号 () -							
	学 校 名		※国立・公立()立)・私立							
	学 部 ・ 学 科 (科)									
			年 月入学・ 年 月卒業予定 年課程(4月現在 第 学年)							
本 人 と 生 計 を 一 に す る 家 族	氏 名		続柄	生年月日		同居の 区別	勤務先・学校名		現住所	前年の収入金額
				年 月 日		同・別				
				年 月 日		同・別				
				年 月 日		同・別				
				年 月 日		同・別				
				年 月 日		同・別				
				年 月 日		同・別				
				年 月 日		同・別	※ ⑦			
※世帯のうち、納税義務者全員に市税の滞納はないですか。 ※ ⑧ はい いいえ										
※他の奨学金制度を利用していますか。			□ 受給中(予定含む) □ 出願中 □ 出願していない ※ ⑨ (該当する項目にチェックを入れてください)							
			制度名称() 月額(円)							

認 定 欄	所得金額	世帯人数	収入基準額	充足率	判定
	貸与期間		貸与月額	申請番号	決定番号
	年 月 ～ 年 月				

※認定欄は記入しないでください

奨学金を希望する理由

※ ⑩

学習に対する意欲等

※ ⑪

誓 約 書

このたび、真庭市奨学生として奨学金(月額 円)の貸与を受けるに当たり、条例、規則等を守り、奨学生としての責務を果たし、かつ貸与終了時においては、返還の義務を確実に履行することを誓約します。また、借用証書を提出できないときは、真庭市が指定した期日までに全額を一括返済いたします。分割金の支払いを2回以上怠った場合は、残額全額を一括返済します。

真庭市教育委員会 様

年 月 日

借受人 (本人)	〒 住所	—	氏名	印
			(連絡先) () —	
保 護 者	〒 住所	—	氏名	印
		※ ⑫	(連絡先) () —	
連帯保証人 (保護者)	〒 住所 (勤務先)	—	氏名	印
			(連絡先) () —	
連帯保証人	〒 住所 (勤務先)	—	氏名	印
			(連絡先) () —	

真庭市が保有する個人情報について、真庭市奨学金貸付にかかる認定審査に必要な範囲で、その情報を保有する所管課から情報の提供を受けることを同意します。

また、真庭市奨学金返還金に不履行が生じた場合の債権の回収に必要な範囲で、次の(1)及び(2)に掲げる情報を利用し又は関係機関に照会することに異議なく同意します。

(1)真庭市又は関係官公庁の保有する私に関する情報

(2)私の勤務先、取引先金融機関、生命保険会社及び不動産仲介業者が保有する私に関する情報

年 月 日

※ ⑬

本人氏名 _____ 印

連帯保証人
(保護者)氏名 _____ 印

連帯保証人
氏名 _____ 印

注 ○申込者は太枠内を記入してください。
○不採用、採用取消又は申請を辞退した場合には、申込書類等の返済は一切いたしません。
○この申込書及び添付書類に記入されている個人情報については、真庭市奨学金業務のためのみに利用するものであって、その他の目的に使用することは一切ありません。

申請書中の※印については以下を参考に記入してください。

①	希望する奨学金の月額	該当の学校区分を○で囲ってください。 高等学校、高等専門学校(1～3学年)は月額20,000円以内 大学、短大、高等専門学校(4～5学年)、専門学校等は月額30,000円以内
②	貸与を希望する期間	貸与期間は、申請年度の4月分から正規の就学期間の終了する月までとし、休学・停学・長期欠席中は貸与されません。
③	居住地住所	現在、住んでいるところを記入してください。 自宅を離れ、学校の寮やアパートに入っている人はその所をご記入ください。 今後、奨学金に関する書類は、原則として奨学生の居住地にお送りするようになります。
④	自宅住所	真庭市での住民登録地を記入してください。 また、連絡先の電話番号は携帯電話でもかまいませんが、真庭市の自宅に固定電話のある方は必ずご記入ください。
⑤	本人の履歴	高等学校入学以降の履歴をご記入ください。 (高等学校卒業の日は、卒業の年の3月31日)
⑥	進学・在学学校	<u>4月以降</u>に在籍する学校名・学部・学科・学年・所在地・入学年・卒業年をご記入ください。
⑦	本人と生計を一にする家族	同一世帯で生活し、生計を一にしている人全てを記入してください。(進学等で別世帯に出ていても、仕送り等生計が一になっている人も記入してください。)
		家計の内容についてご記入ください。 <u>注) 世帯の収入を示すため、収入がある方の所得がわかるもの(源泉徴収票・確定申告書の写し等)を添付してください。</u>
⑧	滞納状況	世帯全員の真庭市税の滞納の有無について、はい・いいえに○を記入してください
⑨	その他の奨学金制度の利用	その他の奨学金を受給中、出願中、していないにチェックをお願いします。現在受給中、申込予定の場合は制度名と月々の貸与額をご記入ください。

⑩	奨学金貸与を希望する理由	奨学金貸与を必要とする家庭事情などを詳細にご記入ください。 (記入欄の8割以上を目安にご記入ください。) また、 <u>自筆・PC入力</u> は問いませんが、 <u>必ず生徒さん自身の言葉で記入ください。</u>
⑪	学習に対する意欲	<u>注)ご家庭の借入金やローンを理由にされるケースがありますが、本奨学金においては一切考慮に含まれませんのでご注意ください。</u>
⑫	本人・保護者・連帯保証人サイン欄	<u>「本人」「保護者」「連帯保証人」いずれもご本人が署名・捺印してください。印鑑については印鑑証明と同じ実印をお願いします。(実印を作っていない生徒さんは認印でも可)</u>
⑬	本人・保護者・連帯保証人サイン欄	<u>注)連帯保証人2名のうち、1名は保護者又はこれに準ずる方。もう一人は、市内に住所を有し、独立して生計を営み債務返済能力のある方をお願いします。</u> <u>ただし、市内で独立して生計を営み債務返済能力のある保証人を立てられない場合は、市外の方でも構いません。</u>

< その他 >

※ 同一家族内で真庭市奨学金の返還について、滞納がある場合は新規の貸付け認定を検討させていただくことがあります。